

第4回 夕張市美術館の今後の在り方検討委員会 意見概要

2012.7.17（火）15：00－16：00 市庁舎4階第3会議室

意見交換（概要）

答申原案について

「はじめに」の部分について

- ・“これまで5回の議論を…”については、次回も含め全5回という押さえで確認。

「①夕張市における美術館再建について」

- ・原案のとおりで問題なし。

「②夕張市美術館収蔵作品の管理と活用について」

- ・“ライティングなどは…今後計画的に展示環境を整えていくことができれば十分である”
→整えていくことが望まれる。
 - ・収蔵作品の内容も多岐に渡るものであり、ボランティアに労力は期待できても、専門知識をもった人が計画的に進めることが重要。また、これからの課題になることだと思うが、展示できる可能性のある会場は見て回った通りであるが、こちらに何点、あちらに何点、という展示になると、将来的に「夕張の美術館」は一体どこになるのだ、といったことになりかねない。中心的施設をつくり、作品の移動展示にも計画性を持たせる必要があると思う。→数年後には拠点となる主たる施設は市庁舎になっていくのではないか。
 - ・学校等に一度展示したものは、細目に展示替えするものではない。数年はそのままになるだろう。
 - ・実際に展示していくと、確かに、学校の階段等に展示するものは頻繁に展示替えとはならないかもしれない。
 - ・ふるさとギャラリー「あずましい」は小さいスペースだからこそ気軽に見られるということも言える。が、今後空くスペースを考え、将来的には拡充の方向で考えていくと、メイン施設として機能するようになるのでは。
 - ・今回見た施設の中でエレベーターがある施設は市庁舎だけなので、中心施設になれば「あずましい」は利用者にとっても付加価値が上がるのではないか。
 - ・メイン施設が決まれば、他に数か所ありますといったポイントになる。
- ふるさとギャラリー「あずましい」を中心的施設とするような内容を答申に盛り込む。

「③夕張市の芸術文化振興のための発表・展示機会の提供について」

- ・「あずましい」については今後、有料になる考えがあるのか。→社会教育事業の中で展示・発表機会の場として空きスペースを活用し設置したものであるため、有料にする考えはない。
- ・他は原案とおりで問題なし。

「まとめに」の部分について

・原案どおりで問題なし。

全体を通して

・全体を通して細かな確認意見をいただいたが、②の部分の表現の訂正と、同じく②の中で、展示可能施設の中でも中心的施設となる場所をふるさとギャラリー「あずましい」とするといったような含みの文言を加筆するという点を修正することでよろしいか。→新たな答申を作成し、次回会議前に再度送付、確認していただくことでした承。

●第5回検討委員会日程：平成24年7月31日（火）午後3時 市庁舎4階 第2会議室
「答申書提出」（報道リリース）